

会 議 録

名 称	平成 26 年 3 月度 富士見市図書館協議会
開催日時	平成 26 年 3 月 15 日（土）午前 10 時 00 分～12 時 00 分
開催場所	中央図書館 レセプションルーム
出席者	<p>○図書館協議会委員 岩本喜直委員 飯塚栄子委員 内田弘委員 野村富雄委員 矢沢靖子委員 高橋さかえ委員 大澤茂和委員 小林恵子委員 渋谷八重子委員</p> <p>○教育委員会生涯学習課 金田課長 出井図書館担当</p> <p>○事務局 田中中央図書館長 宮澤中央図書館副館長 深井ふじみ野分館長 長谷川鶴瀬西分館長</p>
欠席者	前野和子委員
公開・非公開	公開
次 第	<p>○館内見学</p> <p>○報告連絡事項 図書館利用者アンケート結果報告 図書館運営事業報告</p>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富士見市立図書館 2013 年 11・12 月、2014 年 1・2 月運営報告 ・ 富士見市立図書館利用者アンケート結果報告、アンケート用紙 ・ 市民総合体育館メインアリーナ屋根全面崩落事故について ・ 各館の広報誌 さざなみだより、とびらしんぶん、BOOK ADVENTURES、 にこにこひろば、つるせにしんぶん、館長通信 ・ 冬のこども工作会(ダンボールで ASIMO をつくろう!) ・ 中央図書館の「図書・雑誌・紙芝居」の貸出冊数変更 ・ 読書マラソン認定書
会議録確認	岩本喜直委員

議 事 内 容

1. 開会挨拶（田中館長）
2. 委員長あいさつ（岩本委員長）
3. 教育委員会あいさつ（金田課長）
4. 館内見学（30分）
5. 報告連絡事項等
（1）図書館利用者アンケート結果報告（田中館長）

委員

・図書館を利用している人は満足している人が多い。問題は、まだ利用していない人をどう来てくれるようにするかだと思う。

図書館

・市民の身近な所に図書館がある事で、利用が促進されていくと思う。

委員

・アンケート調査をして、市民に公開はするのか。

図書館

・図書館のホームページに載せるなど、検討している。アンケート自体を図書館資料として閲覧できるよう考えている。

委員

・アンケート結果を踏まえ、できる事とできない事があるが、どこまでできるのか。トイレの洋式化など、やるとしてもお金がかかるものもある。

教育委員会

・行政の役割も重要になってくる。サービス計画の具体化の中で、実現できるものはしていく。

図書館

・図書館としても場所をアピールするために、のぼり旗を立てたり、展示スペースも展示が無い時は、ラウンジスペースとして活用したり工夫を図っていきたい。

教育委員会

・予算がなくてもできる部分は着実にやっていきたい。本のリサイクルコーナーを常設した。また、毎月どういう展示があるか、今まで予告がなかった。3月より掲示板に展

示の予告を作ったり、展示スペースの照明も古かったので、新しいものに替えた。これからDVDの貸出の準備をしているが、少しずつ変えてきており、前進している。

委員

・改善点の優先順位は。

教育委員会

・授乳スペースや洋式トイレなど、公共施設ではあって当然のものから優先的に取り組むことが必要だと考えている。

委員

・児童の本のコーナーがちらかっている。子供が片付けやすいという観点で展示する事は考えているか。本棚にスペースをあげ、片付けやすさを考慮すれば、きれいになるのではないか。

図書館

・本は年々増えていく。普段から書架整理の時に本棚のきつい所を点検しているが、今後は工夫、改善をしていきたい。

委員

・月曜日に開館する事を考えてほしい。学校の振替休日で月曜日が休みの時がある。遠出もできないし、月曜に開館していると便利だ。

図書館

・月曜日は施設のメンテナンス等、休館日に行う作業もあるので、今後研究していきたい。

委員

・中央、ふじみ野、鶴瀬西の全館が毎週月曜に開館でなくても、週毎に別々の開館でも良い。

委員

・佐賀県武雄市の図書館は365日開館している。また他にも22時までやっている図書館もある。しかし、それには予算、人件費の問題がある。

委員

・市民の生活も多様化している。すべてが9～17時勤務ではない。夜遅くまで働いている人もいて、夜に図書館を利用したい人もいる。

図書館

・常に開館していると便利という事もあるが、費用対効果も考慮し研究していきたい。

委員

・佐賀県武雄市など先進的図書館の話が出たが、富士見市の図書館はそれを目指すのか。今まで通りでいくのか。また、近くに大型商業施設もできるが、それを機に何か考えているのか。

教育委員会

・現在検討しているサービス計画は、今後の図書館の方向性を示すものであり、これが具体化できれば図書館のイメージが変わる。

委員

・武雄市を目指すことは現実的ではない。今の図書館をどう発展させるかが重要。色々な問題等もあるが、富士見市は全体的にはすばらしい図書館環境。しかし利用者が頭打ちの状況であり、そこをどう考えるかではないか。

教育委員会

・来年度、学校の子供達に、本を貸し出すためにお届け便を考えている。富士見市にはキラリふじみ、コミュニティーセンターなど様々な拠点があるが、それらをつなぐハブが無い。今後、図書館が情報のハブの役割を果たせるようにする事が重要である。新しい図書館の姿を提案することで、利用者の開拓を図りたいと考えている。

委員

・先ほどの館内見学で、中身の濃い本があるのに意外と知らない事が多い。宝の持ちぐされが多い。一般サラリーマンが調べたいものや専門書なども置いてもらいたい。

(2) 図書館事業報告

別途資料により各館より報告

委員

・鶴瀬西の新生説明会の時に、利用カード登録を周知することは、ブックスタートの方法と似ていて良いと思う。UR住宅に関しても転居してくる人も多いので、その方々に登録を広めるのは良いタイミングだ。

委員

・水谷東はどうなっているか。

図書館

・水谷東公民館は4月14日にオープンして、1週間後の4月22日に図書室もリニューアルオープンする。学校やその地域の方々と連携を図っていく。

委員

・針ヶ谷やみずほ台小学校など、まんべんなく連携を取ってほしい。そのあたりには近くに図書館がない。場所によってサービスに差が出て、不公平感が出る。

教育委員会

- ・サービス計画の中で、拠点についても検討している。

図書館

- ・他に委員の方でご意見のある方は？

委員

- ・先日、入間地区生涯学習フォーラムに参加した。そこで課題解決型の図書館を目指す話を聞いた。その話を参考にしたら、富士見市の図書館でも生かせるのでは？

図書館

- ・図書館としても、課題解決型の図書館を目指し、ぜひ参考にしていきたい。

6. その他

図書館

- ・次回の会議、平成26年5月17日（土）、10時から、中央図書館1階レセプションルームで開催。